

高台だより

H24年10月号
No.326
発行責任者 栗原千秋
会員326世帯
全370世帯
ホームページは
taka-daiinfo
自治会設立
昭和61年4月
手をつなごう
高台自治会で

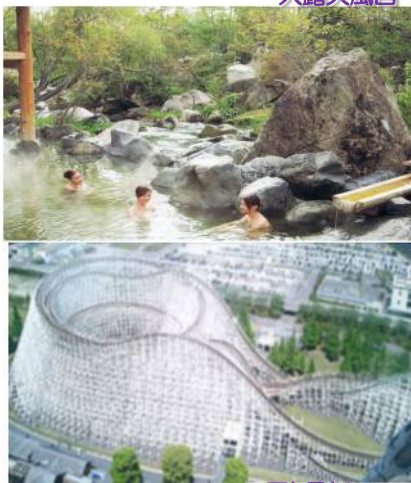
今年「高台日帰りバスツアー」

長島温泉へのプラン固まる

隔年実施の「高台日帰りバスツアー」が、11月25日(日)に行われます。行先は三重県桑名市の「長島温泉」。敷地5200坪で日本一、9つの露天風呂が楽しめる「湯めぐりの島」、四季の花々が咲き乱れる「なほなの里」、いろいろなアトラクションがある「長島スパランド」アウトレットなどがあります。

バス2台で定員は800名、先着順の受付です。詳細を高台だよりの特集ページをご覧ください。お申込みください。

大露天風呂



アトラクション

乗の物を楽しむのもよし、咲き乱れるベ「ニアを愛する」のもよし、演芸に見入るのもよし(当口は「孫」の大泉逸郎シヨウ)、風食の名代「はまのふ」の「手鼓を打つ」のもよし、浴衣掛けでただただつるもよし、広大な長島温泉で秋の一日を楽しんでいただければと思います。

部会等報告

【スポーツ】

●第500回市民大運動会は、10月7日(日)秋晴れの中第五小学校で高台からは110名が参加して行われました。リレーボール2位、小学生リレー・A B C リレー・ゲートゴルフリレー共に3位と大健闘し、総合では10地区中7位でした。準備・運営いただいた皆さん、選手、子供会の役員、応援の皆さんお疲れ様でした。



玉入れの奮闘

●敬老会食料懇談会が10月27日(土)

●今年も赤い羽根共同募金をお願いしています。ブロックの委員までお持ちいただければと思います。



【他】

●現在24年度下期分の自治会費(1800円)をお願ひいたします。10月末まで「お同ご同」の指印のシロシロ紙を提出してください。

公園清掃にご協力を

高台には2号から5号までの公園がありますが、それらの管理は高台住民が担当しています。

公園の清掃が春に続いて10月21日(日)10時からあります(小雨決行)。ブロック別担当は下表のようになっていますので、皆さんの協力をお願いいたします。なお5号公園は整備済みであることから担当がこれまでと変わっていませんのでご注意ください。

| 公園→ | 2号 | 3号 | 4号 | 5号 |
|------|-----|------|-------|----|
| リーダー | 三田村 | 三原 | 嶋崎 | 高山 |
| 担当B | 1~6 | 8~13 | 14~21 | 7 |

「防災・避難訓練」を実施

| | |
|--------|--------------|
| 7時50分 | 広報車で訓練避難指示 |
| 8時 | 各自近くの公園へ避難 |
| 8時40分 | 集団で長五小へ向け移動 |
| 9時30分 | 各14自治会が集結 |
| 9時45分 | 防災訓練(内容本文) |
| 10時15分 | 防災フェスタ(内容本文) |
| 12時30分 | 終了 |

●11月23日(金)祝日に、地震災害を想定した「防災・避難訓練」があります。今回は、例年高台独自に実施していた訓練と、長五小ミニミニティが今年から行う訓練を合同で行います。前半の防災訓練では消火器・バケツリレー・拍架通報などの訓練を、後半の「防災フェスタ」では起震車・煙・AED(心肺蘇生器)・レスキューなどの体験、防災クイズ・大声コーナー・消防車展示・炊き出し試食などもあります。広報車が8時前に行きますので、直ちに近くの公園(2・3・4号)に訓練避難してください。

●各家庭の水道メーターの位置が一部不明確なことで、水道局の調査があります。期間は11月30日までで、宅内の水道メーターを調べられることもありますので、ご協力をお願いします。不明・疑義の場合は、長岡京水道局までお問い合わせください。

長岡京市は昭和24年新神足村、海印寺村、乙訓村の3村が合併して長岡町となり、昭和47年に市制をひいて長岡京市となりました。それから星霜を重ね今年で40年となることから、9月30日文化会館で「長岡京市施行40周年記念式典」が1000名出席のもと行われました。ここで長年功労のあった団体や個人が顕彰され、高台にお住い対象となった組織の代表の方々も表彰されました。高台自治会関係の表彰は、高台自治会、高台自主防災会、高台さくらクラブ(緑のサポータ)です。



お知らせ

●恒例の出前ミーティングが、11月6日(火)午後7時からさくら会館で行われます。今年のテーマは「災害に強いまちづくり」です。京都でも震度6強といわれる南海大地震に備えるためにも、日ごろの心構え、発生時の行動などを学びたいと思います。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

●長岡京カブチャ祭のは、来る11月1日(日)巡行があります。その行列参加者は各地区持ち回りとなっていますが、今年は10年ぶりに高台地区が担当となりました。担当は金原陵に葬られた第8代土御門天皇の生母で国母となった「承明門院(しやうめいもんいん)」との従者です。2丁目中西弘治・中西志津子、保科美晴・保科美智、栗原千秋、3丁目山岸加代、川崎浩司・川崎真由美の皆さんが参加されます。ご声援をお願いします。

「パソコン初級教室」ではファイル・写真の整理、便利なソフトの取込みなどをします。自分にあつた市販本を購入しそれにあつたの学習もサポート。
★10月29日(月)~31日(水) 高台集会所7時から9時
★申込みは高台HPからメールまたは956-1976(後藤留守番電話) ★自治会会員無料

都出比呂志さん

12日 都出比呂志さん



高台へは9年前に引越してきて、今は妻と2人で暮らしています。私は「乙訓文化遺産を守る会」に入っています。この会は「乙訓の文化遺産を守る」、文化の民族的民営的發展に寄与する」という趣旨で46年前に設立されました。壽岳文章(じゆがくぶんしやう、英文学者・書誌学者)氏が初代会長で、次の会長は長岡京の存在を初めて明らかにした中山修一先生でした。年数回の見学会や講演会があり、誰でも入会できます。

私は13年前57歳で、クモ膜下出血に襲われましたが、阪大病院の先生と妻と子供に助けられて命は取り止めました。脳の言語を司る全ての部分を失っていて医師に一生話せないと言われました。発病から3ヶ月間は記憶になく、医師に「奥さんの顔も分からない」と言われましたが、今はお陰さまであの恐い妻の顔は充分分かるようになりました。口から音が出たのは発病後5ヶ月たつてからでした。「都出比呂志」の文字すら忘れていて、「あいうえお」から学習し、計算も「1+1」から習い、厳しい訓練の結果言葉も出始めました。最初は声の大きさの調節ができず、電車内に響きわたる大声でしゃべるので乗客が一斉に振り返りました。気づかないでどんどんしゃべるようになって妻にいわれ、今ではそんなこともなくなりました。

退院後は、高台在住の優れたヘルパー高橋美由紀さんと出会い、2年間私にぴったりの話し相手になっていただきました。障害をもった後、職場の研究室仲間、教え子、友達、近所の方など、多くの皆さんに助けられました。人は助け合つて初めて生きていけると実感しています。障害を持つ自分自身を受け入れ、精一杯生きていきたいと思っています(都出比呂志 考古学者・大阪大学文芸学教授です)。

会員動向

新規入会
11B 3・16・11 伊延利弘さん
退会退会
8B 新井一樹さん